



53名の新しい仲間たち



4月5日(金)平成31年度の入学式が挙行されました。新入生を代表して、1年A組の舩屋海斗さんが「誓いの言葉」を述べ、53名の新入生たちがここ西高で人生の新たな一歩を踏み出しました。

今年の入学生は3年次には工業高校に新築される統合校の1期生となるため、制服やカリキュラムも上級生とは異なります。



4月9日(火)に新入生との対面式・部活動紹介が、12日(金)から17日(水)まで校歌練習が行われました。4月23日(火)の生徒総会では、3C中村岳斗さんと3B佐藤優花さんが議長を務め、各委員会活動に関する質問



のほか、改善を訴える発言などがあり、全校生徒で意見を交わすことができました。

4・5月は運動部も県北大大会、全県総体と大会が続き、壮行会では3B



の児玉成さん率いる応援委員によるエールの後、各部活動キャプテンから大会の抱負を語ってもらいました。

全校田植え

5月30日(木)晴天の空の下、学校田で全校田植え



を行いました。学校田2.4ha(24,000㎡)のうち、全校田植えをしたのは30a(30m×100m)。泥の感触に歓声を上げながら、農業科の先生の指示に従って丁寧に植えていました。昨年度全校田植えをした田んぼからは1.2tのお米の収穫がありました。今年さらなる収穫アップをめざし、生物資源系列水田班が生育を管理します。



秋の収穫祭では全校生徒で、採れたお米をおにぎりにして食べる予定です。収穫が楽しみです。

菜の花畑の解放

5月8日(水)能代市子育て支援センターの利

用者親子が菜の花畑を散策にやってきました。この日は生活福祉系列の生徒達が花のブローチをプレゼントしたり農場の案内をしてくれました。



統合を控えていることから、畜舎の牛は夏には競りに出されてしまいます。西高から牛がいなくなるのは、西高生のみならず、遠足で訪れる園児

や小学生も残念に感じていることでしょう。

ボランティアで社会貢献



4月14日(日)に行われた「風の松原を守る市民ボランティア大会」に、今年度も2年生が参加した。「松食い虫」から松を守るために枯れ枝を搬出し、トラックへ積み込む作業を行いました。

また1年生は6月3日(月)、国道7号線芝童森交差点周辺の歩道脇に設置しているプランター花壇に花を植えるボランティアと通学路のクリーンアップを行った。花植のボランティアは学校で育てた日々草を丁寧に植栽し、歩道に優しい彩りを添えました。

農薬散布講習会

6月6日(木)生物資源系列の3年生を対象にドローンや小型のホバークラフトを利用した農薬散布のデモンストレーションが実施されました。実際に西高の水田で生徒達がホバークラフトやドローンを操作する事ができました。こういった機械を使用することにより、時間短縮や重労働から解放されますが、その分経費がかかることなども講師の先生から説明がありました。



ました。

携帯電話安全教室



4月26日(金)能代警察署から講師を招いて携帯電話安全教室が行われました。近年、携帯やSNSを利用した事件や事故が増加しています。注意点や事例などが紹介され、生徒のモラル向上に役立ちました。今回の講話を活かして、トラブルに巻き込まれることのないよう注意しましょう。

1年生体験学習



4月23日(火)、24日(水)の2日間、1年生は学科選択のための事前学習と体験学習が行われました。体験学習では生物資源がネギの播種や定植、糖の官能試験、生活福祉は食物保育検定の練習や高齢者体験が行われました。2学期からは生物資源科と生活福祉科に分かれて授業が行われるため、三者面談等を経て学科が決定されます。